

岩国小学校だより

令和3年(2021年)9月30日

10月号

岩国市立岩国小学校

10月の声を聞き、過ごしやすい気候になってきました。感染症対策をしながらの学校生活が続く中、5年生の自然体験学習や6年生の修学旅行も内容を工夫しながら行っています。また、社会見学や子どもガイド等の行事も続きます。

このような学校行事は、子ども集団の質を高める絶好の機会と捉えています。

子どもたちは、学級という集団を中心に生活しています。学校における生活が楽しく充実したものになるためには、それぞれの集団の質を高め、生き生きと活動できる場となるよう努めることが不可欠です。

いじめ問題も集団づくりとは切り離して考えられないことですが、秋に行われる様々な学校行事は集団の質を高める大切な3つの力をもっています。

1つ目は、「仲間意識を育てる力」です。修学旅行や自然体験学習の班行動などは、仲間と助け合い、協力し合う気持ちが無くては前に進むことができません。そのような気持ちを自然に生み出し、各自の資質とする力を学校行事はもっています。

2つ目は、集団のために、あるいは仲間に迷惑をかけないように「気を配る心を培う力」です。共通の目標をもって、一緒に何かを創りあげる過程で養われます。望ましい集団として成長するにつれ、所属する集団や一人ひとりをより良く成長させようとする暗黙のルールが広がっていくものです。

3つ目は、集団の一人ひとりが、役割をしっかりと分担し「責任をもって成し遂げる力」の育成です。目的地に定刻までに到着したり、安全に気をつけて行動するなど、自分の分担した役割について、リーダーとして活躍するとともに、他の人の役割については、フォロワーとして協力していくことが必要です。1つの取組が協力して成し遂げられるプロセスで自覚され身につく力です。学校行事は集団の質を高めます。質の高い集団は、一人ひとりを鍛えます。また、集団に対して自分が価値ある存在であることを認識したときに、集団はさらに向上・発展していくものです。

秋は飛躍のチャンスです。



5年生自然体験教室

9月27日(月)に、潮風公園みなとオアシスゆうで、地引き網体験やミクロ生物学習、水産業学習、奉仕活動などを行いました。豊かな自然とふれあったり、漁師さんやミクロ生物館の館長さんから直接心に響く話を聞いたりすることができました。貴重な体験をとおして学んだことを、新聞にまとめていく予定です。



網の中には大きなタイやスズキが入っていました

4年生校外学習

9月28日(火)に、「だれもがほこれる錦帯橋」の学習で錦帯橋や吉香公園、城山を散策しました。錦帯橋の歴史やつくりについて、錦帯橋課の方から話を聞き、これまでとは違った目で、錦帯橋やその周辺を見学することで、今後自分で調べていくことを探しました。



もっと知りたいことが、たくさん見つかりました。



学校ホームページ(<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/iwakuni-e/>)では、この「岩国小学校だより」で紹介しきれない学校の様子や最新の行事予定など、様々な情報を配信しています。ぜひ、お子様と一緒にご覧ください。